

市民向けシンポジウム

宇部拘置支所の収容停止問題を 更生支援

犯罪被害者の家族支援から

考える

開催日時

令和5年 **3月19日** (日)
13:00～17:00

会場

国際ホテル宇部
3階パール

Zoomウェビナーによるオンライン参加もできます

宇部市島1-7-1 (TEL: 0836-32-2323)

こちらの専用フォームから
お申込ください。

□ ■ 基調講演 ■ □

参加無料
要事前申込

会場定員

【先着】40名



山口県弁護士会HPからも申込できます。

山口県弁護士会

検索

申込締切：令和5年3月13日(月)

※プログラム詳細は裏面をご確認ください。

佐々木愛美 (ささきまなみ)

社会福祉士・精神保健福祉士・介護支援専門員・公認心理師。幼少期から山口県萩市で育つ。約15年間、看護師として主に公立病院で勤務。2019年5月独立型社会福祉士事務所「西京社会福祉士事務所」を立上げ、現在は、主に成年後見等の受任をしながら、その他介護認定審査会委員・スクールソーシャルワーカー・家事調停委員・スクールカウンセラー等に従事している。



犯罪被害者の家族の支援について
— 被疑者・被告人と
その家族との関係性の視点から —

阿部恭子 (あべきょうこ)

NPO法人World Open Heart理事長。
東北大学大学院法学研究科博士課程
前期修了(法学修士)。2008年大学
院在学中、日本で初めて犯罪被害者
家族を対象とした支援組織を設立。
全国の加害者家族からの相談に対応
しながら講演や執筆活動を展開。著
書『家族が誰かを殺しても』(イー
ストプレス社、2022)、『家族間殺
人』(幻冬舎新書、2021)他。



■ 問合せ先 ■ 山口県弁護士会事務局 山口市黄金町2-15 TEL:083-922-0087

■ 主催 ■ 山口県弁護士会

宇部拘置支所の収容停止問題を 更生支援、犯罪被害者の家族支援から考える

□■ プログラム ■□ 受付 12:30～

開 会

13:00 開会挨拶（山口県弁護士会 会長 田中礼司）

第1部

13:05 宇部市の刑事事件における更生支援の実際

講師：佐々木愛美（社会福祉士）

講師：岡田卓司（山口県弁護士会所属）

13:50 ----- 休憩 -----

第2部

14:00 基調講演

犯罪被害者の家族の支援について

～被疑者・被告人とその家族との関係性の視点から～

講師：阿部恭子（特定非営利活動法人WorldOpenHeart理事長）

14:50 ----- 休憩 -----

第3部

15:00 地方における司法アクセスの問題点

1 宇部拘置支所の収容停止の問題点とこれまでの弁護士会の取り組み

報告者：藤井武志（山口県弁護士会所属）

2 地方における司法インフラの現状と課題（刑事施設の統廃合を中心に）

報告者：浜崎大輔（山口県弁護士会所属）

15:40 ----- 休憩 -----

第4部

15:50 パネルディスカッション

【パネリスト】山本真邦（長崎県弁護士会所属）

阿部恭子、佐々木愛美、浜崎大輔、岡田卓司

【コーディネーター】藤井武志

閉 会

16:55 閉会挨拶（山口県弁護士会 副会長 松田訓明）

■ 主催 ■ 山口県弁護士会

■ 問合せ先 ■ 山口県弁護士会事務局 山口市黄金町2-15 TEL：083-922-0087

◎パソコンから <https://www.yamaguchikenben.or.jp/> または検索

山口県弁護士会

検索